

討論

国民の年金資産の損失を出しながら、3千億円ばらまく給付金支給事業に反対

会派に所属しない議員(沖永 明久議員)

臨時福祉給付金等給付事業費について、この事業は、低所得の年金生活者等に対して、対象者一人当たり3万円を今年7月に予定されている参議院選挙前に給付するというものであり、本市の当初予算では臨時福祉給付金と合わせて5億1802万円が計上されています。

既に多くの人々から、参議院選挙前にした安倍政権による国家的買収行為にほかならないという的確な指摘がされていますが、付け加えれば、安倍政権は、年金積立金管理運用独立行政法人の株式運用枠を拡大し、国民の支払った年金保険料を市場の株高を演出するために使ってきました。国民の年金資産約170兆円のうち30兆円も損失したにも

いよ工事着手となり、平成29年中に完成予定とのことで、今後の事業の進展に大いに期待します。また、4月開院の座間総合病院には、派遣型ワークステーションが設置され、救急医療の充実が図られることに賛意を表します。

す。現在、救急救命士の有資格者は31名で、病院へ救急隊員を3名派遣することで運用が可能とのことですが、今後増加が予想される救急業務の充実などを考慮し、救急救命士の確保を図るよう望みます。

公立保育園を民営化するよう

なごに反対 日本共産党(中澤 邦雄議員)

新年度予算の保育園施設整備事業費には、市立緑ヶ丘保育園民営化のための予算が計上されていますが、公立保育園の民営化に反対します。公立保育園は公的責任による保育を求める世論を受けてつくられたもので、地域の保育標準となり、民間社会福祉法人とも一緒になって子育ての拠

点をつくってきました。待機児童の増加が政治問題化していますが、国が公立保育園に對して、平成16年に運営費の国庫補助金を廃止し、平成18年に整備費の国庫補助金を廃止したために、公立保育園が約25%も減ったことが増加の

原因です。公立保育園をなくすのではなく、公立保育園の大幅増と保育士の抜本的処遇改善に向けた政治的転換が必要だと考えます。

今後必要となる保育園耐震化等改修費の財源は、米軍基地に係わる特定防衛施設周辺整備交付金を活用すべきです。また、企業投資に関する条例と関連予算は、これまでの投資奨励金の効果を十分検討しないままロボット関連企業への投資奨励金を増額するものであるため反対します。

実施計画事業を全て網羅した 確実、堅実な予算編成を評価

新政いさま(伊藤 正義議員)

平成27年度一般会計補正予算では、地方創生加速化交付金を積極活用し、地方創生に向けてシティープロモーション推進事業費、中小企業事業承継支援事業費、産業用ロボット導入支援事業費を計上したことを高く評価します。

平成28年度一般会計予算は、前年度比5.2%増の414億1450万円余と過去最大で、高齢化等が増え続ける扶助費は歳出の約31%を占め、前年度比11.7%増の128

億7900万円余で予算総額が膨らむ要因となっていますが、市全体として受けとめ、必要見込み額を確実に措置し、扶助事業が必要な市民に安心感、信頼感を与えたことを高く評価します。

積極的な予算編成、消防庁舎建設の 着実な進展を評価

ざま大志会(池田 徳晴議員)

平成28年度座間市一般会計予算は、第四次座間市総合計画に示した「目指すまちの姿」の実現のため実施計画事業を最優先とし、その全てを網羅した予算措置の実現に向けて、当局が一丸となって徹底した事業の見直しとさらなる経費削減のため知恵を絞り、工夫を凝らして予算編成に取り組

みました。一般会計予算は、本市で初めて400億円台となり、4年連続で過去最大を記録しましたが、高齢化に伴い扶助費等の義務的経費が膨らんだにもかかわらず、前年度の執行残高を財政調整基金へ積み立

と感謝します。消防庁舎建設、公園や周辺の整備は、市民の安全安心の向上につながるものと大いに評価します。

予算に賛成 セーフティネットと なり得る中学校給食を期待

神奈川ネット(加藤 陽子議員)

平成28年度座間市一般会計予算に賛成します。中学校の給食については、来年度からより一層委託調理に目が届くよう栄養士を2人体制にすることを評価します。

庭の中での2月の申し込み率も、東中学校は30.0%、栗原中学校は39.7%に下がっており、学校給食がセーフティネットになっていないのではないかと考えます。

申し込みが2カ月前であること、子供たちが弁当をとりに行き、食後弁当箱を返すまでの昼食時間が15分間しかないことが課題ではないかと考えますので、費用はかかっても他市のようにパソコン等を利用して1週間前の申し込みが可能となるシステムを導入するなど利便性を図ることや、昼食時間拡大について検討することを要望します。

疑・委員会付託省略・討論・採決、常任委員会等の所管事務調査、議員派遣、議員提出議案上程・提案説明・質疑・委員会付託省略・討論・採決、議員提出議案上程・(提案説明・質疑・委員会付託・討論)省略・採決、閉会

疑・委員会付託省略・討論・採決、常任委員会等の所管事務調査、議員派遣、議員提出議案上程・提案説明・質疑・委員会付託省略・討論・採決、議員提出議案上程・(提案説明・質疑・委員会付託・討論)省略・採決、閉会

なお、質疑、討論、総括質疑は、次の議員が行いました。
議案第7号・第8号に對する質疑(2月25日)
沖永明久(会派に所属しない議員)

議案第1号・第9号に對する討論(2月25日)
沖永明久(会派に所属しない議員)

総括質疑(2月26日)
小野たづ子(公明党)、安海のぞみ(神奈川ネット)、池田徳晴(ざま大志会)、京免康彦(新政いさま)、中澤邦雄(日本共産党)

討論(3月25日)
沖永明久(会派に所属しない議員)、小野たづ子(公明党)、中澤邦雄(日本共産党)、伊藤正(新政いさま)、池田徳晴(ざま大志会)、加藤陽子(神奈川ネット)

議員提出議案第2号に對する質疑(3月25日)
中澤邦雄(日本共産党)

議員提出議案第2号に對する討論(3月25日)
安海のぞみ(神奈川ネット)、長谷川光(新政いさま)、稲垣敏治(公明党)

議員提出議案第3号に對する討論(3月25日)
沖永明久(会派に所属しない議員)

平成28年度一般会計予算に賛成 新消防庁舎建設事業進展に期待

公明党(小野 たづ子議員)

平成27年度一般会計補正予算は、財政調整基金への積み立てなど適正な執行管理による財源確保が次年度の事業展開への好循環サイクルとなっており評価します。また、地方創生加速化交付金を活用した産業用ロボット導入支援事業の展開に期待します。

は、扶助費の大幅増により義務的経費が前年度を上回る見込みとなり、着実、堅実な財政運営が不可欠な中で、第四次座間市総合計画実施計画の全ての事業を網羅した予算編成を評価し、賛意を表します。新消防庁舎建設事業では、消防・防災の新たな活動拠点となる新消防庁舎の建設がいよ

